



学校跡地が生まれ変わる！

南部に新たなランドマーク誕生へ

豊中市は、南部地域の課題解決と活性化を図るため、「南部地域の学校跡地に関する個別活用計画」に基づき、学校再編で生まれた跡地の利活用を進めています。

この度、令和 5 年（2023 年）3 月に廃校となった、旧庄内さくら学園中学校跡地の活用事業者を公募したところ、4 者から事業提案があり、審査の結果、三菱倉庫株式会社を優先交渉権者に決定しました。

今後、同社と具体的な協議を進め、南部地域のポテンシャルを生かした新たなランドマークとして、まちの賑わい創出と魅力向上につなげます。

旧豊中市立庄内さくら学園中学校跡地活用事業の概要

○方向性：スポーツ振興施設を中心に、こども関連施設、生活利便施設（商業、医療等）等を設置し、地域コミュニティの核となる施設をめざす。

令和 10 年（2028 年）秋に開業予定

○事業用地：豊中市野田町 8-1

○優先交渉権者：三菱倉庫株式会社（東京都中央区日本橋 1-19-1）

※優先交渉権者提案イメージ図掲載ページはこちら

<https://www.city.toyonaka.osaka.jp/jigyosya/proposal/kekka/reiwa7//sakurachu-atochi.html>



優先交渉権者提案
イメージ図

【報道機関からの問い合わせ先】

財務部 資産管理課

担 当： 田中・松原 TEL：06-6858-2332

E-mail：zaikatsu@city.toyonaka.osaka.jp

施設
コンセプト

みんながつながるアクティブコミュニティ

この場所には、50年の長きにわたり、地域のこどもたちの学びを支える学校がありました。

わたしたちは、この場所の歴史を引き継ぎ、ひとびとをつなげる地域コミュニティの核へと生まれ変わらせます。





食品スーパーを中心に賑わいがうまれる生活利便施設



■ 建物・駐車場の配置

総合型スポーツクラブ（A棟）

A棟 建物概要

建物用途：スポーツ練習場
構造規模：鉄骨造・2階建
建築面積：1,532.56㎡
延床面積：2,864.97㎡
駐車台数：2台(送迎バス用)
駐輪台数：100台

屋内スタジオ/地域交流スペース（D棟）

D棟 建物概要

建物用途：飲食等・集会場
構造規模：軽量鉄骨造
建築面積：414.39㎡
延床面積：414.39㎡
(ステージ屋根含む)
駐輪台数：30台

商業棟（B棟）

B棟 建物概要

建物用途：物販店舗・クリニック
構造規模：鉄骨造・2階建
建築面積：2,690.39㎡
延床面積：3,782.31㎡
駐車台数：219台
駐輪台数：147台・バイク17台

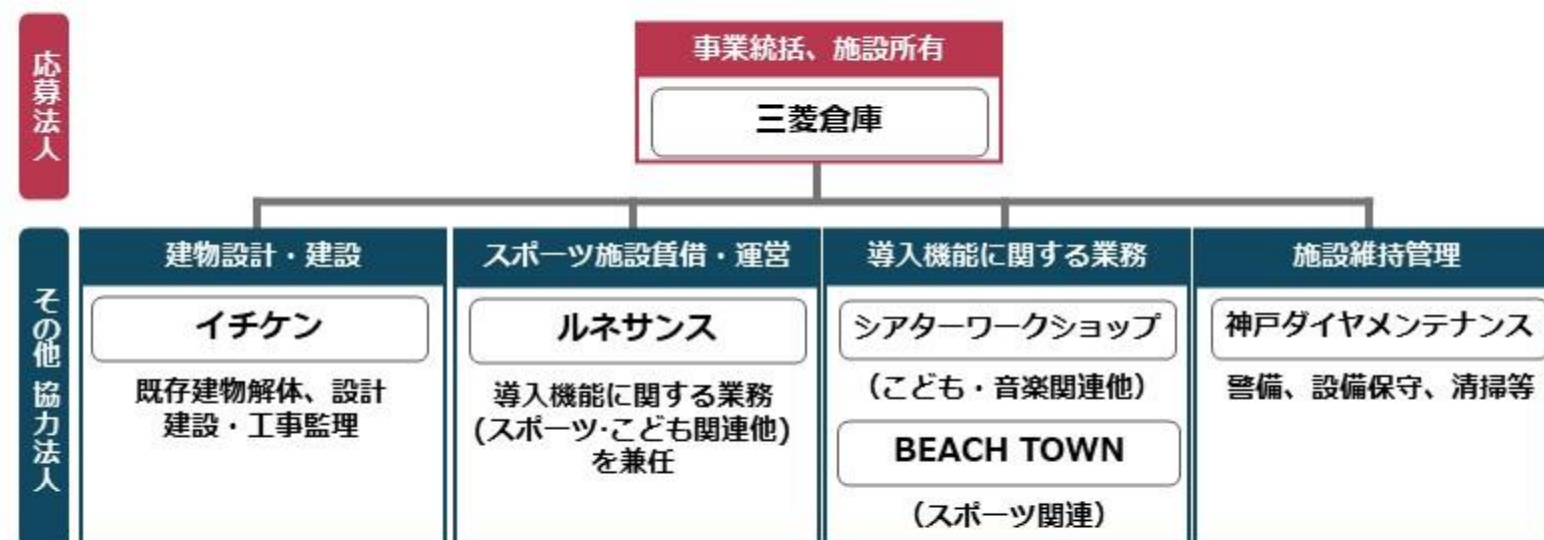
商業棟（C棟）

C棟 建物概要

建物用途：物販店舗・飲食等
構造規模：鉄骨造・2階建
建築面積：1,501.39㎡
延床面積：2,861.46㎡
駐車台数：21台
駐輪台数：145台



■ 事業実施体制



■ 事業スケジュール

解体工事・開発工事

2026年春～2027年春

新築工事

2027年夏～2028年夏

開業（オープン）

2028年秋